

大学院農学研究科食料生産学専攻植物工場システム学コース  
流通工学教育分野（准教授）の公募期間延長について

1. 対 象 者

(1) 所属・職名：大学院農学研究科 食料生産学専攻 准教授 1名

教育組織：植物工場システム学コース

(2) 教育分野：流通工学

農産物の選別，乾燥，調製，低温流通，貯蔵，加工等の流通過程における技術の開発および最適化，ならびに作業環境の人間工学的解析と改善について教育研究を行う。特に，農産物の収穫後生理と工学的手法に基づく品質保持技術ならびに労働手段の人間工学的解析について教育研究を行う。

(3) 資格条件：ア. 博士の学位を有する者

イ. 農産物のポストハーベストテクノロジーに関する優れた研究業績を有し，流通工学教育分野における教育・研究を推進できる者

ウ. 愛媛大学植物工場研究センターの教育・研究に積極的に取り組める者

エ. 決定後，できる限り速やかに着任可能な者

(4) 雇用条件：給与は，月給制を適用する

(5) 担当授業科目：大学院：流通工学（新設），植物工場特論（分担），外書講読（分担），食料生産学特別演習（分担），食料生産学特別実験・実習（分担），植物工場システム学特別演習（分担），植物工場システム学特別実験・実習（分担），その他研究科共通，専攻共通科目  
学部：農産物プロセッシング工学（分担），熱力学（新設），農学実習1・B（分担），植物工場システム学概論（分担），専攻セミナーⅠ・Ⅱ（分担），物理学（分担），植物工場システム学実験・実習（分担），卒業論文（分担），その他共通教育，学部共通，学科共通，教職科目  
（旧課程の授業を担当することもある）

2. 提出書類

(1) 履歴書：所定様式 1通

（所定様式は<http://www.agr.ehime-u.ac.jp/outline/inquiry>からダウンロードしてください。）

(2) 研究業績等目録：学位論文—題目，年

著書—書名（編，単著，共著，分担），総頁数，著者など（分担項目，頁），出版社，発行年

学術論文—全著者，年，題目，誌名，巻（号），通頁

参考業績—学術論文に準ずるもの，特許・外部資金獲得・社会貢献等の実績，口頭発表件数など

教育実績—担当授業科目，場所，期間

※A4版横書きで作成のこと。

※学術論文は，目録に記載したもの全てについて別刷り又はコピーを1部ずつ添付すること。

(3) 現在までの教育研究内容の要約（800字程度）

着任後の教育研究に対する抱負（800字程度）

(4) その他参考となる資料

3. 応募期日：平成30年3月5日（当日消印有効）

（書留等確実な方法を用い，当方から連絡する場合の宛先，電話番号及びメールアドレスを明記のこと）

4. 送り先：〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学大学院農学研究科長

（封筒に「流通工学教育分野」と朱書のこと）

5. 選考方法：一次：書類選考

二次：面接と，模擬授業あるいはセミナー

（但し，旅費等の経費は自己負担とする）

6. 問い合わせ先 : 農学部総務チーム 電話 (089) 946-9803  
FAX (089) 977-4364  
e-mail: agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp

7. 公募書類の送付先 : 所 定

[付 記]

コースの状況 (平成29年11月6日現在)

専任教員: 教授2, 准教授2, 助教3 [うち流通工学教育分野 助教1]

兼任教員: 教授3

寄附講座教員: 教授1, 准教授1, 助教1

- ※ 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。  
なお、選考の結果、採用される方の氏名を愛媛大学ホームページで公表させていただきます。
- ※ 男女共同参画社会基本法の趣旨に配慮し、教員の選考を行います。